

愛媛県立図書館利用案内

★本を借りるとき★

1. カウンターで「利用カード」を作しましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作ることができます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、**5冊まで3週間**借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。

★本を返すとき★

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入っていない場合、延長ができます。
2. 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。

★本を探すとき★

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
（書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯電話から探すこともできます。
※分からないときには、カウンターでたずねてください。

★本を予約するとき★

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出してください。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。
※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL: 089-941-1441(代) FAX: 089-941-1454
<https://www.ehimetosyokan.jp>



★開館時間★（火～金） 9:40～19:00
（土日・祝日）9:40～18:00
（子ども読書室は17:00まで）

★休館日★ 月曜（祝日の場合は直後の平日）、館内整理日（月末、
年末年始、特別整理期間（3月中10日以内で館長が定める日））

携帯サイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/mobileopac/top.do>
スマートフォンサイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/sp/top.do>

愛媛県立図書館 Y Aコーナー

Y A っうしん

Vol. 57 2018. 10



★Y Aコーナー展示★10月～11月

わかる はまる
しみる ことば



★新刊案内★

- ☆『退屈をぶっとばせ!自分の世界を広げるために本気で遊ぶ』
Joshua Glenn, Elizabeth Foy Larsen / 著 おりい・ジ ャッソ
- ☆『人間の条件 そんなものない 増補新版』立岩 真也 / 著 新曜社
- ☆『この歴史、知らなくてすみません。47都道府県・感動の日本史』
太田 奈緒、河合 敦 / 著 PHP研究所
- ☆『人間の偏見 動物の言い分 動物の「イメージ」を科学する』
高槻 成紀 / 著 イースト・プレス
- ☆『100年後の世界 SF映画から考えるテクノロジーと社会の未来』
鈴木 貴之 / 著 化学同人
- ☆『ゴビ 僕と125キロを走った、奇跡の犬』
ディオン・レナード / 著 ハーパーコリンズ・ジャパン
- ☆『物語を忘れた外国語』黒田 龍之助 / 著 新潮社
- ☆『放課後ひとり同盟』小嶋 陽太郎 / 著 集英社
- ☆『ありえないほどうるさいオルゴール店』瀧羽 麻子 / 著 幻冬舎
- ☆『星ヶ丘高校料理部 偏差値68の目玉焼き』樋口 直哉 / [著] 講談社

わかる はまる しみる ことば

詩、短歌、俳句、名言などの本を集めました。
元気の出ることばや心にそっと寄り添うことばが、あなたを待っています。

『101人が選ぶ「とっておきの言葉」』

河出書房新社／編 河出書房新社

目覚めの一冊におすすめ。なんとなく気分が乗らないとき、迷ったとき、あと5分寝ていたいとき、ぱっとどこかページを開いてみよう。そこにある言葉があなたの背中を押してくれる。スポーツ選手、芸能人、作家など、各界の有名人のとっておきの言葉。



『心を整える。』

長谷部 誠／著 幻冬舎

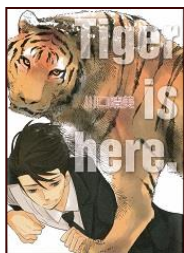
日本代表・キャプテンとして活躍してきたサッカー選手、長谷部誠。彼の強さの秘密は「心」にあった。夢をかなえるために。人生を楽しむために。明日を切り開くヒントがここにある。



『Tiger is here』

川口 晴美／著 思潮社

子どものころからマンガやアニメが好きだった。その世界を、いつか詩に書きたい。願いは「ことば」という形をとり、心の中にあつた物語のかけらが現実の街に現れた。生まれ育った場所から架空の街へ、見えない先へ。詩の言葉は光る軌跡を描いて跳躍していく。



2018. 9. 29～11. 29

他に、『ムーミン谷の名言集』、『気ままに漢詩キブン』、『写真短歌部 放課後』、『あなたへのラブレター』、『ありがとうは僕の耳にこだまする』、『ことばのしっぽ』などを展示しています。



『ときめき百人一首』

小池 昌代／著 河出書房新社

「ときめき」を短くスパツとまとめた歌、ベスト100。

古文のきまりや難しいことばは気にしないで、同じ風景、同じ気持ちを味わってみて。ぱらぱらめくりながら「紅葉」「恋」など、今、気になっているワードの入っている歌を探してみるのもいいかも。



『生きる』

谷川 俊太郎 with friends／著
角川SSコミュニケーションズ

「生きているということ いま生きているということ」この一文から始まる谷川俊太郎さんの詩にちなんで、「自分が思う『生きる』ということ」を書いてみよう。そんな思い付きがSNSでどんどんつながり、ついには1冊の本に。あなたにとって「生きる」って？



メールでもご質問やご意見を受け付けます。

アドレスは、ya@libnet.ehimetosyokan.jp
(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。